日本台湾学会会員各位 台湾史研究会各位

> 日本台湾学会関西部会係 台湾史研究会事務局

第16回日本台湾学会関西部会研究大会

師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。 下記の要領で第16回日本台湾学会関西部会研究大会を開催いたします。 皆様にはふるってご出席くださいますようお願い申し上げます。 なお当大会は、日本台湾学会と台湾史研究会との共催で運営しております。

記

日時:12月15日(土) 13時(受付開始)~ 場所:京都光華女子大学 清風館 361 教室

各報告 報告 25 分 コメント 10 分 討論 10 分

<プログラム>

 $13:25\sim15:40$

司会: 五十嵐真子

- ① 取り残された台語(仮題)
 - ――台湾「本土言語教育」と「新移民(新住民)諸語」の事例より

齋藤幸世 (関西学院大学大学院)

評論:山本和行(天理大学)

② 台湾における外国人労働者をめぐる法規制

――近年の法政策の検討をとおして

根岸忠(高知県立大学)

評論:田上智宜(桃山学院大学)

③ 台湾といけ花 ――その連続と非連続

小林善帆 (追手門学院大学) 評論:今井孝司(帝塚山大学)

16:00~17:30

司会: やまだあつし (名古屋市立大学)

④ 官製歴史叙述としての台湾島四百年史

若松大祐 (常葉大学)

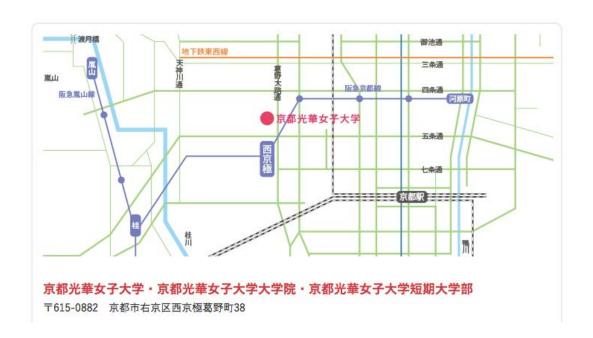
評論:交渉中

⑤ 台湾の民主化における「彭明敏事件」の役割再考

近藤伸二(追手門学院大学)

評論:松本充豊(京都女子大学)

18:00~ 懇親会 創作酒場ぼっさ 会費 4000円



<京都光華女子大学 場所とアクセス>

電車



バス



<清風館(しょうふうかん) 3階 361 教室>

